### 府立勤労者福祉会館あり方検討委員会 (第3回)

次第

日 時:令和4年7月25日(月)

13 時 30 分~15 時 00 分

場所:ホテルルビノ京都堀川

地下1階 平安の間

- 1 開 会
- 2 議事
- (1)施設のあり方について
- (2) その他
- 3 閉 会

#### 府立勤労者福祉会館あり方検討 論点について

論点	内容
勤労者福祉施設、職業訓練 施設としての役割	・会館はどういう目的や機能を果たすべきか。 ・広域自治体である京都府が勤労者福祉をどのように 担っていくべきか。 ・職業訓練施設としての必要性はどうか。
施設の利用状況、職業訓練を 含めた利用ニーズ 広域利用となっているか	<ul><li>・今後の利用者や地域ニーズ等をどのように想定するのか。</li></ul>
建物・設備の老朽化による 維持管理コスト	・会館の老朽化は進んでいるため、限られた資源の中で、維持、管理又は改築など、どれほど将来的な負担が発生するのか。 ・その将来費用について誰がどのように負担していくのか。
類似等施設の有無	・近隣の類似施設等の状況はどうか。

資料2

# 第3回 勤労者福祉会館のあり方検討会 資 料

令和4年7月25日 13:30~15:00 ルビノ京都堀川 地下1階「平安」

### 目 次

- 1 地域職業訓練センターについて
- 2 地域職業訓練協会について
- 3 職業訓練の現況について
- 4 令和2年度包括外部監査の提言について
- 5 職業訓練の取組みと課題について

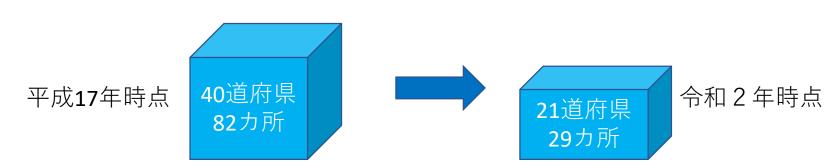
### 1 地域職業訓練センターについて①

#### (1) 全国的な地域職業訓練センターの経過

昭和53年の職業訓練法改正に伴い「労働者に公共職業訓練施設等の行う職業訓練を行わせること等の措置が事業主によって講じられることを奨励する」こととなり、当時の労働省が事業主支援の一環として地域職業訓練センターを設置することとなった。

これを受けて昭和54年から(独)雇用・能力開発機構が訓練センターを順次設置していった。 機構が敷地を都道府県又は市から有償で借り受け、機構が建物を建設して設置し、機構が地元都道 府県を通じて職業訓練法人等に委託をして運営してきた。

しかし、「独立行政法人整理合理化計画」の一環で、「可能なものはできるだけ地方や民間にゆだねていくとの視点に立って、適切な役割分担を図る。」、「業務及び施設について、真に必要かどうかを精査した上で、不要なものについては廃止するなど、スリム化を図る。」等の観点から、平成20年に雇用・能力開発機構の廃止についての閣議決定された。機構が廃止されることに合わせて訓練センターも平成22年度末までに廃止する方針となった。



### 1 地域職業訓練センターについて②

#### (2) 府内地域職業訓練センターの経過

府内の地域職業訓練センターは昭和62年に宇治市に、昭和57年に京丹後市(旧大宮町)に設置された。

設立後、同機構から管理運営を京都府が受託し、府から地域職業訓練協会へ再委託して運営していたが、平成22年度末に同機構が廃止されることとなり、地元地方公共団体への譲渡または廃止が検討された。

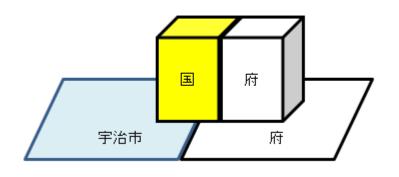
#### (3) 府内地域職業訓練センターの対応

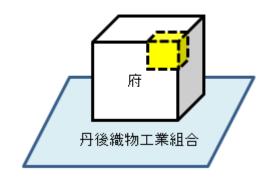
京都府では、国が訓練機能を維持する責任があること、財源措置が不明確であることを理由に譲渡を受けず、

- ① 丹後地域では機構の訓練センターが廃止され、25年度に建物が解体撤去されたが、訓練機能を維持するために勤労者福祉会館等の部屋を借りて訓練を継続してきた。
- ②城南地域では機構の訓練センターが廃止されたが、建物が勤労者福祉会館との合築であったため建物は存続し、平成27年度までは国から協会が建物を無償貸借、28年度からは有償貸借で訓練を継続してきた。

# 2 地域職業訓練センターについて③

(3)地域職業訓練センターの概況(令和3年度現在)





	城南地域職業訓練センター	丹後地域職業訓練センター
目的	地域社会における技能労働者の要請及び在職労働者の 作業・文化の発展に寄与することを目的として設置	)職業能力の開発向上並びに地域住民の福祉の向上を図り、
設立	昭和62年3月1日	(昭和57年1月26日)
施設形態	勤労者福祉会館と合築 ・研修室、・実習室(パソコン教室)、・視聴覚 室、・第1教室、・第2教室、・第3教室	解体撤去済み (丹後勤労者福祉会館のパソコン教室を行政財産使用許可を得て無償で使用)

### 2 地域職業訓練協会について①

#### (1)地域職業訓練協会の目的と業務

#### <目的>

この法人は、地域社会における技能労働者の養成及び在職労働者の職業能力の開発向上並びに地域住民の福祉の向上を図り、産業・文化の発展に寄与することを目的とする。

#### <業務(抜粋)>

- (1)事業主の委託を受けて、当該事業主の雇用する労働者に対する、認定職業訓練を行うこと
- (2) 求職者に対する認定職業訓練を行うこと
- (3) 地域住民を対象とする職業講座を行うこと
- (4) 職業訓練に関する情報・資料の収集及び提供、調査・研究を行うこと
- (5)前4号に掲げるもののほか、職業訓練の振興発展を通じ地域住民の福祉の向上を図るため、必要な業務を行うこと

職業訓練法人城南地域職業訓練協会寄附行為から抜粋

# 2 地域職業訓練協会について②

### (2)地域職業訓練協会の概況(令和3年度現在)

	城南地域職業訓練協会	丹後地域職業訓練協会
職員体制	7人	6人
訓練内容	<ul><li>・パソコン講座(求職者、在職者)</li><li>・IoT講座(在職者)</li><li>・ビジネス英会話(在職者)</li><li>・和裁(求職者)</li><li>・簿記(在職者、求職者)</li></ul>	・IT関係、・経理事務、・調剤薬局事務、 ・医療事務、・電気工事、・和裁、・受託訓練 ※いずれも求職者及び在職者が対象
訓練生属性 (住居)	宇治市(53%)、城陽市(22%)、久御山町(5%)、その他(20%)	京丹後市(65%)、与謝野町(19%)、宮津市(14%)、その他 (2%)
訓練生属性 (年齢)	10代(2%)、20代(3%)、30代(7%)、40代(9%)、50代(34%)、60以上(45%)	
訓練生属性 (状況)	中小企業在職者(20%)、大企業等在職者(15%)、求職者 (41%)、その他(24%)	
管理運営費 補助金	6,900,000円	6, 900, 000円
認定訓練 補助金	4, 440, 000円	2,778,000円

# 3 職業訓練の現況について①

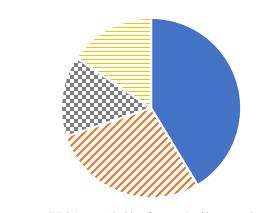
#### (1) 丹後地域職業訓練協会の訓練実施状況①





					(単位:人)
	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
IT関係	141	82	124	153	122
資格系	111	91	85	57	84
和裁	28	25	20	49	43
受託訓練	45	49	38	36	46
合計	325	247	267	295	295

丹後協会 令和3年度訓練生 訓練種別割合

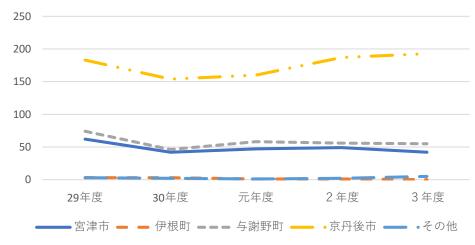


- ・丹後協会の訓練者数は概ね250人/年~300人/年で推移
- I T関係の訓練受講者数が比較的多い。

### 3 職業訓練の現況について②

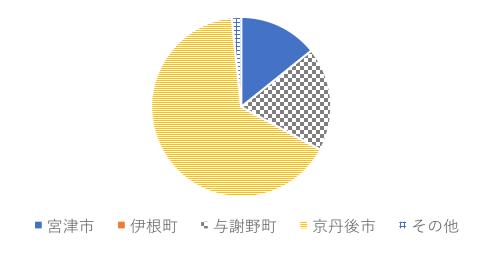
### (1) 丹後地域職業訓練協会の訓練実施状況②





					(単位:人)
	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
宮津市	62	42	47	49	42
伊根町	3	3	1	1	0
与謝野町	74	46	58	56	55
京丹後市	183	154	160	187	193
その他	3	2	1	2	5
合計	325	247	267	295	295

#### 丹後協会 令和3年度訓練生 居住地別割合



- ・丹後協会の訓練者数の約2/3は京丹後市の居住 者
- ・京丹後市、宮津市、与謝野町以外の市町からの利用は極端に少ない。

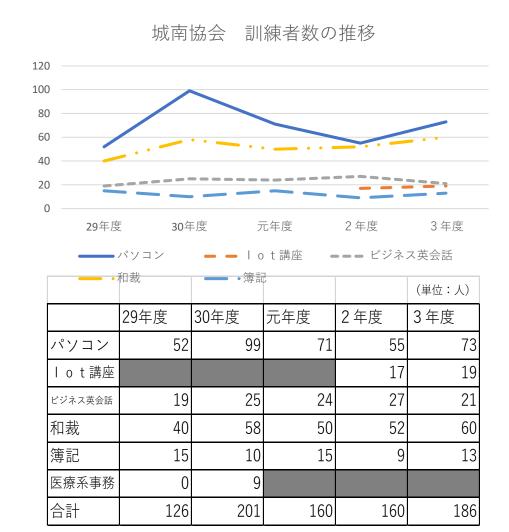
# 3 職業訓練の現況について③

### (3) 丹後地域職業訓練センターの収支状況

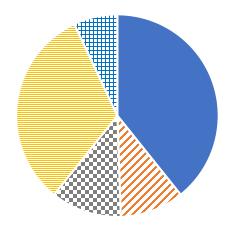
												(単位	立:千円)
	収 入							支出					
	40 /	H29	H30	H31 ⋅ R1	R2	R3		У Ш	H29	H30	H31⋅R1	R2	R3
	訓練受講料	3, 781	2, 718	3, 361	3, 668	3, 708		講師謝金	6, 956	6, 162	5, 657	6, 678	6, 692
	訓練受託収入	6, 436	6, 545	5, 734	5, 119	7, 028		受託訓練費			-		
	事業補助金等	3, 812	2, 180	2, 804	2, 723	2, 778		給料	10, 703	10, 268	10, 140	10, 499	10, 488
┃訓 ┃練	運営補助金	11, 035	10, 970	10, 972	10, 972	8, 972	訓練	福利厚生費	1, 680	1, 492	1, 615	1, 650	1, 648
セ	厚労省負担金	0	0	0	0	0	体セ	教材費	1, 316	918	1, 060	1, 201	1, 325
ン	センター利用料	39	45	36	2	3	ン	光熱水費等	1, 140	1, 015	992	1, 376	1, 238
ター	雑入等	87	75	65	2, 992	469	ター	委託料(メンテ等)	120	124	365	640	668
'	受験手数料	164	173	142	135	149	'	賃借料	704	619	642	703	746
	引当金・基金等取崩	0	0	0	0	1, 050		その他(備品、消耗品等)	2, 686	2, 060	2, 636	1, 624	911
	合計	25, 354	22, 706	23, 114	25, 611	24, 157		合計	25, 305	22, 658	23, 107	24, 371	23, 716
	訓練センター差引収	支							49	48	7	1, 240	441
会館	合計	18, 139	18, 124	17, 179	16, 421	16, 844	会館	合計	18, 190	18, 177	17, 180	17, 663	17, 293
	福祉会館差引収支								-51	-53	-1	-1, 242	-449
前其	<b>明繰越金</b>	19	17	12	18	16	次其	阴繰越金	17	12	18	16	8
総合	<u></u> ) 計	43, 512	40, 847	40, 305	42, 050	41, 017	総合	<u></u> 計	43, 512	40, 847	40, 305	42, 050	41, 017
	協会全体差引収支								△ 2	△ 5	6	Δ 2	Δ 8

### 3 職業訓練の現況について④

#### (4) 城南地域職業訓練協会の訓練実施状況①



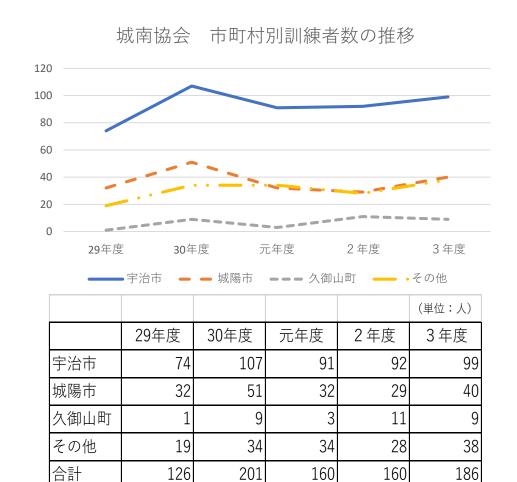
城南協会 令和3年度訓練生 訓練種別割合

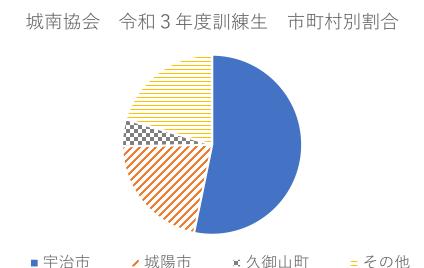


- パソコン 4 | 0 t 講座 ビジネス英会話 和裁 # 簿記
- ・城南協会の訓練者数は概ね150人/年~200人/年で推移
- ・パソコン講座と和裁講座の訓練受講者数が他に比べ多い。

### 3 職業訓練の現況について⑤

#### (4) 城南地域職業訓練協会の訓練実施状況②



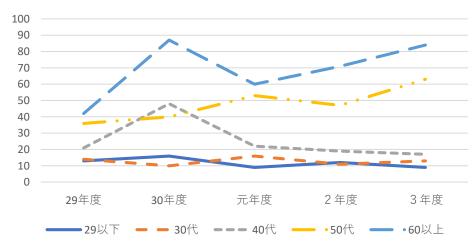


- ・城南協会の訓練者数の約1/2は宇治市の居住者
- ・宇治市、城陽市、久御山町以外の地域からの利用者も15%~20%程度存在する。

### 3 職業訓練の現況について⑥

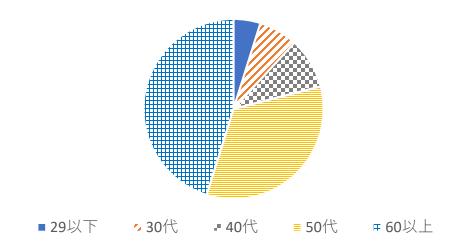
### (4) 城南地域職業訓練協会の訓練実施状況③





					(単位:人)
	29年度	30年度	元年度	2 年度	3年度
29以下	13	16	9	12	9
30代	14	10	16	11	13
40代	21	48	22	19	17
50代	36	40	53	47	63
60以上	42	87	60	71	84
合計	126	201	160	160	186

#### 城南協会 令和3年度訓練生 年齡別割合

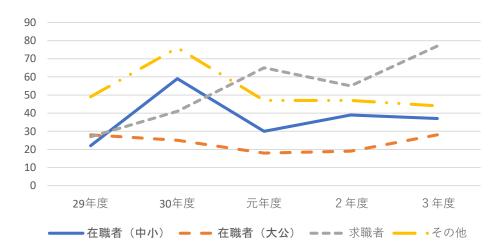


- ・ 50代以上が約62%~79%を占めており、受講者の年齢層が高い。
- ・20代、30代の若年層が極端に少ない。

### 3 職業訓練の現況について⑦

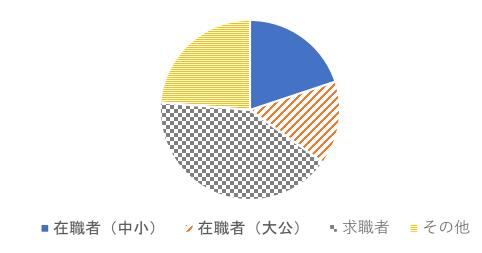
### (4) 城南地域職業訓練協会の訓練実施状況④





					(単位:人)
	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度
在職者(中小)	22	59	30	39	37
在職者(大公)	28	25	18	19	28
求職者	27	41	65	55	77
その他	49	76	47	47	44
合計	126	201	160	160	186

城南協会 令和3年度訓練生 状況別割合



- ・近年では求職者の訓練生が増加傾向
- ・一方で「その他」の方も多く存在する。

# 3 職業訓練の現況について⑧

### (5) 城南地域職業訓練センターの収支状況

												(単 <sup>,</sup>	位:千円)
	収 入							支出					
	4X /	H29	H30	H31⋅R1	R2	R3		У Ш	H29	H30	H31⋅R1	R2	R3
	訓練受講料	2, 228	3, 649	2, 895	3, 580	4, 433		講師謝金	2, 460	4, 153	3, 637	3, 549	3, 801
	訓練受託収入	259	0	0	0	0		受託訓練費	0	0	0	0	0
	事業補助金等	940	2, 135	3, 617	6, 844	4, 440		給料	5, 450	5, 435	5, 486	5, 470	2, 992
訓練	運営補助金	12, 861	12, 886	12, 900	12, 900	10,000	訓練	福利厚生費	1, 476	1, 444	1, 616	1, 621	1, 295
トセ	厚労省負担金	2, 603	2, 656	2, 585	2, 543	2, 666	体セ	賃金	4, 261	4, 271	4, 592	4, 555	5, 903
ン	センター利用料	3, 813	4, 275	4, 401	4, 095	6, 349	ン	光熱水費	2, 501	2, 302	2, 409	2, 170	2, 224
ター	雑入等	0	0	635	454	71	ター	委託料(メンテ等)	2, 382	2, 404	2, 266	2, 288	2, 403
] '							'	賃借料	5, 248	5, 287	5, 234	5, 233	5, 263
								その他(備品、消耗品等)	3, 500	4, 400	4, 448	2, 990	6, 291
	合計	22, 704	25, 601	27, 033	30, 416	27, 959		合計	27, 278	29, 696	29, 688	27, 876	30, 172
	訓練センター差引収	支							△ 4,574	△ 4,095	△ 2,655	2, 540	△ 2, 213
会館	合計	24, 908	25, 698	26, 564	25, 397	25, 016	会館	合計	21, 499	24, 802	25, 220	23, 268	23, 880
	福祉会館差引収支								3, 409	896	478	2, 430	2, 684
前其	胡繰越金	15, 834	14, 883	11, 744	10, 434	15, 103	次其	阴繰越金	14, 883	11, 744	10, 434	15, 103	14, 026
総合		63, 446	66, 182	65, 341	66, 247	68, 078	総台		63, 660	66, 242	65, 342	66, 247	68, 078
	協会全体差引収支								△ 951	△ 3, 139	△ 1,310	4, 669	△ 1,077

### 4 令和2年度包括外部監査の提言について

### (1)包括外部監査の提言

	城南地域職業訓練センター	丹後地域職業訓練センター
実施事業に関する提言	パソコン教室などが主たる講座であることからも、それい。 例えば、城南訓練センターであれば近隣に位置する宇であれば峰山地域公民館の一室を借りて、職業訓練法人える。隣接する市町に出向いて出張訓練講座を開催する	原センターとしての存在意義は十分に認められるものの、 はらは城南会館・丹後会館でしか実施できないものではな 学治産業振興センターの一室を借りて、丹後訓練センター 、を存続させて職業訓練を実施することが十分に可能と考 はことも一考に値しよう。 き的でないのであれば、府下自治体との協議の上、抜本的
個別の提言	・築後30年が経過しており、施設全体が老朽化している。 ・今後労働人口の減少が予想される。 ・宇治市には、宇治市産業会館、宇治市産業振興センターや宇治市生涯学習センターなど類似した施設が複数存在しており、機能を代替し得る施設が十分にある。 ・大規模改修の要否とその費用対効果について協議する必要がある。	・地域の職業訓練を担っている施設としては存続の必要性を感じる。 ・職業訓練、パソコン教室や簿記講座など就職活動に有用な授業に特化するのも良い。 ・職業訓練の収入の多くを自治体からの補助金に頼っており、自主財源の一層の確保も求められる。 ・職業訓練に関するニーズの把握と新たな訓練メニューの開発検討も必要である。

# 5 職業訓練の取組みと課題について①

### (1) 丹後地域職業訓練協会の取組みと課題

強み	弱み
・国、府、市から補助金収入がある・概ね収支均衡が保たれている	・就職や転職等の訓練効果は把握できていない ・訓練受講者の属性が分析できていない ・訓練を計画するも30%程度は未開講 ・訓練内容に独自性がない
機会	恐れ
・地元密着で近隣住民の利用が多い ・長年の訓練実績があり地元に定着している ・丹後地域に競合訓練機関や企業が少ない ・地元行政や商工会等の広報協力が得られる	・今後労働者人口の減少が見込まれる・京丹後市と隣接市町以外の利用が少ない

# 5 職業訓練の取組みと課題について②

### (2) 城南地域職業訓練協会の取組みと課題

強み	弱み
・国、府、市から補助金収入がある ・少人数へ安価で丁寧な訓練が評判 ・キャリアカウンセラーを配置	・アンケート満足度は高いが訓練効果は不明 ・訓練を計画するも40%程度は未開講 ・利用者の半数以上が50歳以上 ・国建物賃借料の負担が大きく赤字傾向 ・現訓練センター建物が老朽化
機会	恐れ
・地元密着で近隣住民の利用が多い ・長年の訓練実績があり地元に定着している ・地元行政や商工会等の広報協力が得られる	・今後労働者人口の減少が見込まれる ・近隣にパソコン教室、ビジネス英会話、簿記講

#### 類似施設の状況について

### 城南会館

施設名	建設年月日	面積、部屋数、(定員)、<利用者等>
城南勤労者福祉会館	昭和 62 年	多目的ホール (156人) <830件・19,430
		人・80.0%>、教養文化室2室(18畳・21
		畳) <576 件・6,053 人・55.5%>、会議
		室 (22 人) <445 件・5,011 人・42.9%>
		<利用件数・利用率は R 元実績>
宇治市文化会館(市	昭和 59 年	大ホール (1,308人)、小ホール (394人)、
<u>1</u> )		リハーサル室、練習室4室(うち和室2
		室)
宇治市産業会館(市	昭和 62 年	多目的ホール(200人)<137件・12.7%
<u>1</u> )		>、第 1 研修室(51 人)<202 件・18.7%
		>、第2研修室(39人)<316件・29.3%
		>、茶室(40人)<202件・18.7%>
		<利用件数・利用率はR元実績>
宇治市生涯学習セン	平成6年	第1ホール(200人)、第2ホール(72人)、
ター (市立)		第3ホール (48人)、第1・2会議室 (16
		人)、創作室・調理室(24人)
文化パルク城陽(市	平成7年	プラムホール(1~3階1,305人)<
立)		81,651 人>、ふれあいホール(400 人)
		<33,111人>、大会議室(200人)<64.2%
		>、第1会議室(18人)<17.4%>、第2
		会議室(28人)<53.8%>、第3、4会議
		室 (63 人) <69.4%、84.7%>
		<利用人数・利用率はR元実績>
宇治市産業振興セン	平成 17 年	ホール (150人) <105件・11.7%>、会
ター (市立)		議室1 (15人) <66件・7.4%>、会議室
		2 (15人) <15件・1.7%>、会議室3
		(45 人) <65 件・7.2%>
		<利用件数・利用率はR元実績>

### 山城会館

I	ᆥᆒᇨ	工徒 如尺樂 / 스모\
施設名	建設年月日	面積、部屋数、(定員)、<利用者等>
山城勤労者福祉会館	昭和 60 年	アリーナ (1,286 m²) <1,700 件・56,373
		人・82.7%>、第1会議室(120人)<221
		件・15,396 人・20.5%>、第2会議室(30)
		人) <188 件・10,694 人・17.4%>、第3
		会議室(36人)<213件・14,370人・19.7%
		>、第4会議室(30人)<147件・7,335
		人・13.6%>、テニスコート兼フットサル
		コート(屋外1面)<514 件・9,392 人・
		82.5%>
		<利用件数・利用率はR元実績>
精華町立体育館(町	昭和 47 年	アリーナ(1,632 m <sup>2</sup> )、トレーニング室(96
$\overline{\chi}$ )		m <sup>2</sup> )、会議室2室(36人、48人)、研修室
		(30人)、調理実習室(32人)、音楽室(40
		人)、多目的ホール(150人、100人)、道
		場(100人)
山城総合運動公園	昭和 57 年	陸上競技場(21,980 m²)※全2面あり
(府立)		第一野球場(14,100 ㎡)※全5面あり
		テニスコート(18 面)
		球技場(2面)、メインアリーナ(2,604
		㎡)、サブアリーナ (714 ㎡)、弓道場、プ
		ール
城陽市総合運動公園	昭和 60 年	競技場 (1.997 ㎡)、格技場 (314.5 ㎡)、
(市立)		トレーニングルーム、多目的広場 (9,955
		㎡)、野球場(8,362㎡)、全天候テニスコ
		ート4面 (2,753 m²)、ゲートボール場
		(815 m²)
田辺中央体育館(市	昭和 62 年	アリーナ (1,538 m²)、トレーニング室
<u>'\'</u> )		(159 ㎡)、会議室 2 室
井手町立山吹ふれあ	平成6年	集会室(111.75 ㎡)
いセンター (町立)		
(.1=/		

### 口丹波会館

施設名	建設年月日	面積、部屋数、(定員)、<利用者等>
口丹波勤労者福祉会	昭和 58 年	アリーナ (1,286 ㎡) <1,675 件・123,504
館		人・80.7%>、大会議室(120 人)<233
		件・22,481 人・22.4%>、会議室5室(10
		人~45 人)<1, 194 件・35, 449 人・23. 0%
		>、和室2室 (12~15 人) <541 件・8,941
		人・26.1%>
		<利用件数・利用率はR元実績>
丹波自然運動公園	昭和 45 年	アリーナ(1,408 m²)、陸上競技場(28,800
(府立)		㎡)、補助競技場(22,300 ㎡)、テニスコ
		ート (21,100 m <sup>2</sup> ・16 面)、軟式野球場
		(22, 200 ㎡・3 面)、球技場 (17, 600 ㎡)、
亀岡運動公園(市立)	昭和 52 年	アリーナ (大) (バレーコート3面)、サ
		ブアリーナ(小)、トレーニングルーム、
		陸上競技場、テニスコート(9面)、プー
		ル、野外ステージ
園部スポーツセンタ	昭和 61 年	アリーナ、会議室、バレーボール1面、バ
一 (市立)		ドミントン2面
南丹市八木市民セン	令和2年	会議室等9室(10~80人)、料理実習室
ター (市立)	八木公民館(昭53	(15~20人)、ホール (203人)
	年設置) を八木支	
	所に機能集約	
南丹市国際交流会館	平成4年	会議室等 13 室 (5 人~56 人)、コスモホ
(市立)		ール(100~200人)、イベントホール(300
		~400 人)

### 中丹会館

施設名	建設年月日	部屋数、(定員・面積)、<利用者等>
中丹勤労者福祉会館	昭和 58 年	大会議室兼レクリエーション室 (180人)
		<398 件・15, 651 人・39. 5%>、中会議室
		(100人) <317件・10,699人・31.4%>、
		会議室 10 室(10~60 人) <4,247 件・
		39,530 人・42.1%>
		<利用件数・利用率は R 元実績>

厚生会館 (市立)	昭和 37 年	大ホール、中小会議室3室、和室1室
		<全体 18.9%>
		<利用率は R 元実績>
総合福祉会館(市立)	昭和 51 年	会議室等 11 室
市民交流プラザふく	平成 26 年	市民交流スペース (292 ㎡)、ギャラリー
ちやま (市立)		(107 ㎡)、視聴覚室 (48 人)、会議室 3
		室(18~45 人)
		<全体 132, 795 人・63. 25%>
		<利用者数・利用率はR元実績>
ハピネスふくちやま	平成 27 年	市民ホール (369人) <52,179人>、会
(市立)	(リニューアル)	議室1 (90人) <23,641人>、会議室2
		(27 人) <8,654 人>
		<利用者数は R 元実績>

### 丹後会館

施設名	建設年月日	面積、部屋数、定員、利用者等
丹後勤労者福祉会館	昭和 57 年	トレーニングルーム (232 m²) <852 件・
		6,867人・82.1%>、料理教室(16人)<
		77 件・973 人・7.4%>、会議室6室(12
		~26 人) <1,970 件・17,043 人・31.6%
		>、和室3室(12~25畳)<429件・3,874
		人・13.8%>
		<利用件数・利用率は R 元実績>
京丹後市峰山地域公	昭和 55 年	大会議室、第1会議室、練習室、講義室、
民館 (市立)		和室Ⅰ・Ⅱ、展示室、第2会議室、料理
		実習室
アグリセンター大宮	平成9年	地域活性化研修室2室(30人)、調理加
(市立)		工実習室(24人)、視聴覚教養室1・2
		(30人)、農業技術研修室(30人)、多目
		的ホール (300人)

#### 類似施設(位置図)

#### 城南会館



- ① 宇治市文化会館(市立)
- ② 宇治市産業会館(市立)
- ③ 宇治市生涯学習センター(市立)
- ④ 文化パルク城陽(市立)
- ⑤ 宇治市産業振興センター (市立)

#### 山城会館



- ① 精華町立体育館(町立)
- ② 山城総合運動公園 (府立)
- ③ 城陽市総合運動公園(市立)
- ④ 田辺中央体育館(市立)
- ⑤ 井手町立山吹ふれあいセンター (町立)

#### 口丹波会館



- ① 丹波自然運動公園 (府立)
- ② 亀岡運動公園(市立)
- ③ 園部スポーツセンター(市立)
- ④ 南丹市八木市民センター (市立)
- ⑤ 南丹市国際交流会館

#### 中丹会館



- ① 厚生会館(市立)
- ② 総合福祉会館(市立)
- ③ 市民交流プラザふくちやま(市立)
- ④ ハピネスふくちやま (市立)

丹後会館



- ① 京丹後峰山地域公民館(市立)
- ② アグリセンター大宮(市立)